

第2回県立成人病センター運営懇話会議事要旨

1 日 時 平成15年3月18日(火)15:00~16:30

2 場 所 県立成人病センター 2階大会議室

3 議事要旨

(1) 患者サービスの向上について

事務局 患者サービスの向上について説明。

委 員 具体的な満足、不満の中身をつかんでいるか。

事務局 細部までは把握できていないが、不満の中身では給食、外来食堂のことや処置に時間がかかるなどのことがあった。

委 員 男女差はどうか。

事務局 今はつかめていない。これからは、そういう視点での分析が必要だと思う。

委 員 ボランティアとして患者と接しているが、清潔度やトイレのことで満足度が高いのはどうかなという気がする。また、表示がわかりにくいとの声もある。

事務局 そのあたりでは不満足という答えもある。

事務局 院内表示については、病院機能評価を受審した際にも十分ではないと感じた。現在、様々な場所で工事をしており、工事が完了次第改善したい。

事務局 どうしても必要なものはその都度対応している。

委 員 治療の満足度が高いのは専門病院としての機能の高さを示しているものだが、アメニティに関することは低い。特に、給食の満足度が低いのが目立つがなぜか。

事務局 日頃から食事の味についての不満が多い。

委 員 3月に退院したばかりだが、おかずに味付けのりとのりの佃煮が一緒に付いたり、豆腐・大根・里芋・白みそと青赤色がなかったりとおかしい。12年前に比べて適温給食ができてよくなっているがまだまだのところもある。栄養面での制約もあろうと思うが。

事務局 投書で一番多いのも食事に関するものだ。10年かかって温かいものは温かく、冷たいものは冷たく出せるようになったのだが。

事務局 食事の種類も10以上あり、数が多くて対応が難しいところがある。米や魚を良くしたりと経費もかけているが、これからも改善に努めていく。

委員 喫食調査なども行われていると思うが、これからは、選択メニューの実施などで要望に応えていくことが大切だ。

事務局 外来食堂も不満が多い。最近の病院は、いい場所に外来食堂を置き、一流の業者に委託している。

委員 ここははじめから同じ業者で進歩がない。
ところで、風呂は大丈夫か。敷居とタイルの隙間から水が流れたり、タイルにカビが目立ったりしている。

事務局 今のところ、水漏れはしていないがー。ただ、天井や側壁のカビは気になっている。

事務局 清掃業者にもカビのことは指導しているのだがー。薬品を使って防止するのもあまり良くないし。

委員 洗面器もザラザラして汚れている。

事務局 塗料で防ぐ方法はあるがー。

会長 医薬分業の進捗状況はどうか。

事務局 オーダーリング実施の際に行う予定である。

委員 地元薬剤師会としては、明石市民病院が全面的に院外処方箋発行に変えたときに十分な体制を整えている。また、地元調整も終わっている。

委員 一般の人と病院側の感覚は違う。一般の人は旅館に求めるようなことを要望することがある。予算の制約もあるだろうが、風呂はリニューアルすればいいことだ。患者の目線で見えていく必要がある。
ところで、退院者のアンケートは定期的に行っているのか。

事務局 定期ではやっていない。

(2) 会議の公開について

事務局 会議の公開方針について説明

会長 議事録の公開は前回の懇話会で決めたが、会議自体の公開ということである。

事務局 既にこのことについて審議した懇話会は3病院あり、2病院が公開、1病院が非公開となった。

会長 最近はほとんどの審議会でも公開ということになっている。
公開ということによいか。

全委員 異議なし。

事務局 公開に係る諸手続を説明。

会長 今の手続き内容でいいか。

全委員 異議なし。

(3) その他

- 委員 この病院はセカンドオピニオンには対応しているのか。
- 事務局 数年前から現実的には対応している。これから制度面、診療報酬面でいろいろと整理していく必要がある。
- 事務局 粒子線治療の一般診療開始などについて説明。
- 委員 このことについては広めていくことに時間がかかると思う。
- 委員 新聞にも取り上げられており、関心も高いのではないか。